思いやりのある子・進んで学ぶ子・明るくたくましい子



スマイル 天神



天神小学校 学校だより　平成２９年１０月６日　文責　校長　梶山　和彦

１年の半分　前期が終わります！

前期のまとめに入り１か月、子どもたちは、自分は何ができるようになり、何が足りないのかを振り返りました。本日、そのお便りとして通知表「あゆみ」を持たせています。保護者の方におかれましても、お子様の何ができていて、何が課題なのかを把握され、賞賛や励ましをお願いします。課題については、具体的に後期はどんなことを毎日頑張るのか、子どもの口から言わせてみても、よいのではないでしょうか。結果の善し悪しの評価に終わらず、子ども自身が、自らの課題に気付き、改善しようという意識になる、次に向けて頑張る子どもに育てていきましょう。

行事で育つ子どもたち！

９月は６年生の修学旅行がありました。１０月は、５年生の宿泊学習があります。１年生から４年生においても、学校の外に出ての学習があります。子どもたちは、行事をとても楽しみにしています。その気持ちの高ぶりを貴重な体験につなげるのが学習であり、学校です。単なるお楽しみ会や慰安旅行とは異なるところです。まだまだ、そのけじめがつかない子どももいるようですが、一つ一つ苦い思い出も含めて学習させていきます。校外でのエチケット（社会的なマナー）や集団行動のルール、文化的施設での態度など、人として恥ずかしくない所作を学ばせていきます。

このことは、個々人の都合や思いを互いに理解し、折り合いをつけながら行動していく「共生」にもつながっていくものと考えます。ご家庭におかれましても公の場でのマナーについて折りに触れご指導いただければ幸いです。まずは、大人の後ろ姿かもしれません。

後期は子どもたちの力を「見せる」ことがたくさん！

後期のスタート１０月は指導ステップの第３期です。その中でも１０・１１月は、天神小の力を「見せる」時期です。内外にこれまで身に付けた力を発揮してほしいと願っています。すばらしい力を見せることばかりが理想かもしれませんが、現実は、不十分な力を見せることもあります。そんな時、どう子どもに反省させ、次の力として蓄えさせるかも指導と考えています。成功ばかりではなく、失敗も肥やしです。

まずは、元気に　目を見て　にっこり笑顔で　挨拶からスタートです。